

THE STORY OF KAWAKITA HANDEISHI: HIS LIFE AND ART

川喜田半泥子物語

その芸術的生涯



「無茶」を愛した、
ありのまま

偉大なる趣味人

2015年

3月17日火 5月10日

開館時間 火・金・土・日・祝 10時～18時（入館は閉館30分前まで）

休館日 月曜日（ただし4月27日と5月4日は開館・10時～18時）

主催 あべのハルカス美術館、朝日新聞社 特別協力 石水博物館、百五銀行
協賛 きんでん、ダイキン工業、あいおいニッセイ同和損害保険、野崎印刷紙業

右：轆轤をまわす半泥子 一九四〇（昭和十五年）下：川喜田半泥子 銘「雪の隠」石水博物館蔵



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16F TEL.06-4399-9050
美術館公式 HP = <http://www.aham.jp/>



川喜田半泥子 刷毛目茶碗 銘「これはこれ」 個人蔵



川喜田半泥子 赤絵茶碗 銘「時計草」 個人蔵



川喜田半泥子 志野茶碗 銘「赤不動」 1949 (昭和24)年
東京国立近代美術館蔵



川喜田半泥子 伊賀水指 銘「慾袋」 1940 (昭和15)年
石水博物館蔵

川喜田半泥子(本名・久太夫政令、1878-1963)は、江戸時代から続く木綿問屋として知られる津の旧家に生まれました。百五銀行の頭取を務めるなど、実業家として活躍するかたわら、陶芸や写真、書画、俳句などに豊かな才能を発揮しました。なかでも、40歳代から始め、50歳を過ぎて本格的に打ち込んだ陶芸は、趣味道楽の域を超え、近代茶陶を主導する役割を果たしました。

今回の展覧会では、人間・川喜田半泥子にスポットをあて、代表的な陶芸作品のみならず、若い頃夢中になった写真や、その後の書画など、半泥子の多様な芸術世界を紹介します。また、豪商であった川喜田家に代々伝わる美術品や、青年期に影響を受けた人物の史料、半泥子に師事した陶芸家たちの作品も併せて紹介し、半泥子という希代の芸術家が生まれた背景と、その人物像を浮き彫りにします。

(会期中の4月13日(月)に、一部展示替えがあります。)

観覧料(税込)	当日	前売・団体
一般	1,200円	1,000円
大学・高校生	800円	600円
中学・小学生	500円	300円

※団体料金は15名以上。※障害者手帳をお持ちの方は、ご本人と付き添い1名まで当日料金の半額。※前売券は1月23日(金)から3月16日(月)まで販売。
チケット販売所:あべのハルカス美術館ミュージアムショップ、近鉄駅営業所、セブンイレブン(セブンチケット)、チケットぴあ(Pコード=766-589)、ローソンチケット(Lコード=51945)、イープラス、CNプレイガイド、ファミリーマート、サークルKサンクスほか
※本展は音声ガイドはございません。

◎本展観覧券(半券可)の提示で、「肉筆浮世絵-美の競艶」展(4月14日(火)~6月21日(日)、大阪市立美術館)の当日券を100円引きでご購入いただけます。

関連イベント

講演会

「川喜田半泥子物語-その芸術的生涯-」

日時:3月21日(土・祝) 14:00~15:30

会場:あべのハルカス会議室

講師:榎本徹氏 岐阜県現代陶芸美術館 館長

「川喜田半泥子と小山富士夫の物語」

日時:4月4日(土) 14:00~15:30

会場:あべのハルカス会議室

講師:袁豊 当館名誉館長

※定員は各回とも80名。

※講演会の参加は無料ですが、本展の観覧券(半券可)が必要となります。講演会当日13:30より、16階美術館前にて入場整理券を配布します。

ギャラリー・ツアー

開催日時:3月25日(水)、4月8日(水)、4月22日(水) 18:30より約30分間

展覧会場で担当学芸員による作品解説を行います。参加無料ですが、観覧券が必要です。

半泥子流 あて字コンテスト

「大夢出門(Time is money)」や「波和遊(How are you?)」など、ユーモアとウィットに富んだ書を残した半泥子にちなんで、「あて字コンテスト」を開催します。英語を漢字であて字した、遊び心あふれる作品を大募集します。

参加方法:募集期間中、美術館前ロビー(あべのハルカス16階)に、机と筆記用具、応募箱を用意いたします。用紙にご自身の考えたあて字を書いてご応募ください。

募集期間:2015年3月17日(火)~4月26日(日)の開館時間内
結果発表:2015年5月3日(日)美術館前ロビーと美術館公式HPにて発表いたします。

賞品:最優秀賞(1名)=半泥子ゆかりの東洋軒「レトルト・プレミアム・ブラックカレー5箱」(10,000円相当)と、半泥子展オリジナルグッズ詰め合わせ。ほか、優秀賞3名、入賞5名を予定。
※詳しくは美術館公式HPで。 <http://www.aham.jp/>

THE STORY OF KAWAKITA HANDEISHI: HIS LIFE AND ART その芸術的生涯

川喜田半泥子物語



川喜田半泥子 高麗手茶碗 銘「雅茶子」 昭和20年代 石水博物館蔵



川喜田半泥子 虎図 1957 (昭和32)年頃 個人蔵



川喜田半泥子 自画像 個人蔵



川喜田半泥子 大夢出門 1948 (昭和23)年 石水博物館蔵



川喜田半泥子 波和遊 1960 (昭和35)年 石水博物館蔵



伝 千利休 竹一重切花入 銘「音曲」 桃山時代 石水博物館蔵

あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階】をご利用ください。

◎近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
◎新大阪から:地下鉄御堂筋線新大阪駅~天王寺駅 約21分
◎梅田から:地下鉄御堂筋線梅田駅~天王寺駅 約15分
※所要時間は、昼間標準です。



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

あべのハルカス16階

お問い合わせ:06-4399-9050

【美術館公式HP】 <http://www.aham.jp/>